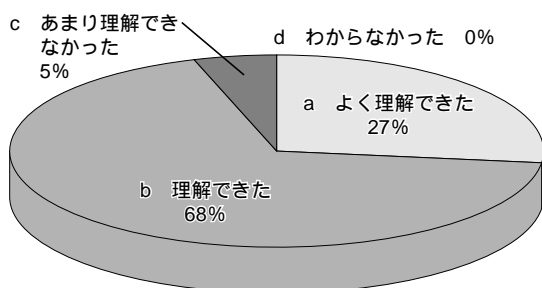


アンケート結果

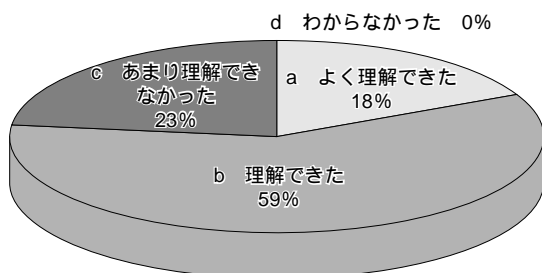
1

講演の中の各項目について感想をお聞かせください。

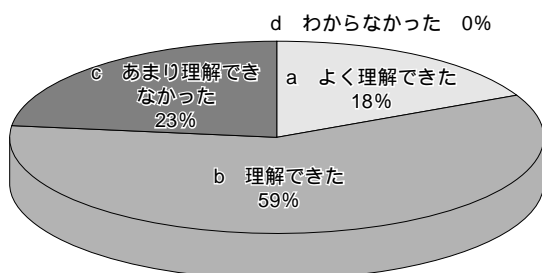
① 健康保険



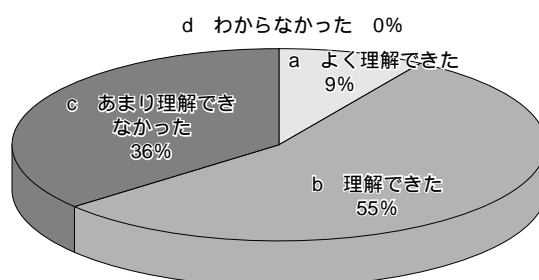
② 雇用保険



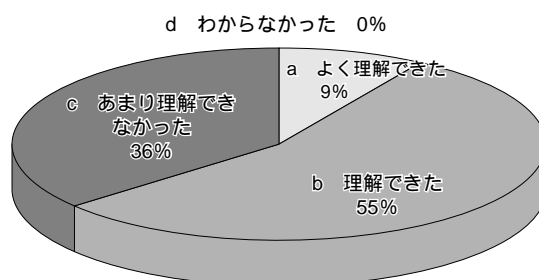
③ 厚生年金



④ 介護保険



⑤ 税金



⑥ よくわからなかった点、もっとよく知りたいことをお聞かせください。

- ・退職年金制度の仕組み等については、ある程度理解できたが、もう少し時間的な余裕が欲しかった。
- ・厚生年金請求手続きおよび試算方法についてもう少し詳細が知りたかった。
- ・本セミナーの資料がよかったので今後とも参考にしたい。
- ・厚生年金の標準月額算出方法について。
- ・雇用保険、厚生年金、介護保険の根本的な仕組みについて。
- ・税金についてももう少し説明してほしかった。
- ・厚生年金についてももう少し時間をとって説明して欲しかった。
- ・全体的に難しく、理解不足。

2

グループワークについて

- a . 充実していた : 23%
- b . ふつう : 68%
- c . 充実していなかった : 9%
- d . その他 : 9%

その理由をお聞かせください。

- ・年金、雇用保険の試算等手間取ったが、内容的には理解できた。
- ・もう少し時間とアドバイスが欲しかった。
- ・マネープランの算出方法がわかりにくかった。
- ・時間が少なかった。また資料の字が小さく説明についていけなかった。
- ・資料が多すぎた。
- ・介護保険について、時間が足りず、わかりにくかった。
- ・内容的には大変よかったと思うが、実際に算出する段階でペースが速く、また字も小さかったので記入箇所がわからなくなった。
- ・自分の年金がいくらになるか、計算方法・資料をいただき非常に参考になった。
- ・「自ら計算すること」という意図は理解できるが、時間が少なすぎた。

3

セミナー全体について

- ① 本セミナーを受講した感想をお聞かせください。
 - a . ためになり、おもしろかった : 73%
 - b . まあまあ : 27%
 - c . つまらなかった : 0%
- ② 本セミナーに参加され、ためになったことをお聞かせください。
 - ・60歳定年退職後の色々な知識・手続き等理解

できた。

- ・定年後の健康保険の手続きができること。
- ・各資料がよくまとまっており、不明なことが生じた際、参考になりそうだ。
- ・厚生年金の手続き方法。60歳定年時の雇用保険手続き。
- ・なかなか会えなかった同僚に会えたこと。
- ・自分で足を運んで、積極的に行動すること。
- ・なにもわからなかった知識ゼロの者に健康保険、雇用保険、厚生年金、介護保険、税金について理解できるよう講演いただいたこと。
- ・老齢年金請求時に必要な書類の記入方法。
- ・あまり実感がなかったが、セミナーに参加して、改めてすべて自分でする必要性を痛感した。
- ・定年はまだ先のことと気持ちの準備ができていないが、あと一年、これから考えたい。
- ・会うこともないと思っていた懐かしい顔が見られたことが最高。
- ・退職後のプランづくりに役立てることができると。
- ・ある程度、第二の人生に希望がもてた。
- ・すべてが初めてのことばかりだったが身近な問題であり、有意義なセミナーだった。
- ・定年前・後の取り組み方および計算等がよくわかった。
- ・定年後の不安は残るものの、セミナーを受講して内容が理解でき、ホッとした。

- ③ 退職後のプランづくりあるいは行動するきっかけになりましたか？

- a . なった : 68%
- b . ならなかった : 23%

- ④ 本セミナーに期待していたことをお聞かせください。

- ・厚生年金・雇用保険の給付金と税金の仕組み。
- ・定年後の再雇用、再就職について。
- ・退職後の医療制度の仕組み。

- ・退職金および年金制度について。
- ・同期に会えること。社会保障に関する講演を聴けること。
- ・年金受給額がどれくらいになるか。

⑤ 全体的な感想をお聞かせください。

- ・年1回継続して開催して欲しい。
- ・当セミナー主催に対しては大変よかった。ありがとうございました。ただ全体的に理解できたがもう少し時間的な余裕が欲しい所です。たとえば午前から始めるなど。
- ・定年退職後の健康維持、成人病予防、趣味の持ち方という話かと思っていたので少々戸惑った。
- ・本セミナーで受講した内容で不明な点を確認できるルートを設けて欲しい。
- ・定年退職時にもう一度指導して欲しい。
- ・先に定年を迎えられた先輩を講師に定年後の体験談を聞きたい。

4

その他

- ① 定年後に計画していることを差し支えない範囲でお聞かせください。
 - ・趣味としてのパソコンを生かした仕事をした
 - ・定年後の農業経営（農業をしながら自活する程度）の知識を習得すること。
 - ・夫婦で老人大学に入学すること。
 - ・定年後も継続して神鋼パンテックで働きたい。
 - ・ボランティアとして介護福祉士の資格を取ること。
 - ・無理をしない程度に趣味を生かした仕事をしたい。
 - ・健康管理のためのハイキング・山歩き。

② 若手、後輩に対するメッセージをお聞かせください。

- ・今の若者は組合に対し関心がないように思う。この厳しい情勢を乗り切るためにも組合が必要と思う。「報連相」を密にし頑張ってもらいたい。
- ・今の景気はよくないが、焦らず時期を待ち、業務に励んで下さい。
- ・定年まで計画を持って励んで欲しい。
- ・現状が厳しく苦しいと思いますが、未来を夢見て頑張ってもらいたい。
- ・目前の利益だけでなく、確信を持ち行動してもらいたい。そして相手を本当に尊重して対応すれば、必ず答えは返ってくるはず。
- ・配転・異動によりやる気をなくすことなく、頑張ってもらいたい。
- ・安全面には十分注意してもらいたい。
- ・いつでもどこでも対応できる実力を付けてもらいたい。
- ・高年齢者層が退職した後、会社として若返り活性化することを期待する。
- ・全員が仲間意識を持って互いに協力・助け合うことが重要と思う。
- ・友人を多く持つことが宝です。
- ・安全第一。ケガをしない。交通事故を起こさない、交通事故に遭わない。
- ・いつの時代でもいわれることであるが「若いときの苦労は買ってでもしろ」という言葉を早く理解してもらいたい。
- ・働くことは体が資本です。体に気をつけて30年、40年頑張ってください。
- ・活気あふれる職場にしてほしい。

③ 最後に今後労働組合に期待することをお聞かせください。

- ・これからの定年退職者は、今以上に厳しい生活設計が必要となると予想され、労働組合に対する期待度は大きいものがあるので、今後とも宜しくお願いします。
- ・65歳定年延長、高齢者の雇用確保。

- ・技術を持ったOBを再雇用するシステムを導入して欲しい。
- ・会社経営に対し、提案を受けるだけでなく、もっと要求できるよう頑張ってもらいたい。
- ・「組合員の生活と権利を守る」労働組合にとって、今の経済情勢は決して明るくなくとも、会社・組合が対等の立場を貫いていけば、真の苦勞は報われると思う。もっと苦勞して、その苦勞が組合員のみなさんにわかってもらえる取り組みを期待する。
- ・仕事量に応じた人員確保。
- ・労働条件改善だけでなく福利厚生面でももっと改善されるよう頑張ってもらいたい。
- ・来年もスタートアップセミナーを開催してほしい。
- ・60歳以降も継続して働き続けられるようにしてほしい。
- ・今の組合は経営に対し多少参画しているが、もっと意見を具申すべき。既存のメニューにとらわれることなく、すばらしい企画を提案してほしい。
- ・全従業員の生活のためにガンバってもらいたい。
- ・定年後も定期的に会える機会をつくってもらいたい。
- ・これからの生活が少しでもよくなるように頑張ってもらいたい。

以 上